

2022年1月12日

エバラ食品工業株式会社

エバラ食品 2022年 春夏新商品・リニューアル品のご案内 多様化するお客さまのニーズに対応 毎日の食事を楽しく、ゆとりを産むメニューを提案！

エバラ食品工業株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：森村 剛士）は、2022年2月4日（金）より、2022年春夏新商品2種4品、リニューアル品3種6品を全国で発売いたします。

■ 食事を楽しく、ゆとりを産む提案を拡大！

エバラ食品では、3月第4土曜日の「焼肉開きの日（今年は3月26日）」を皮切りに、ゴールデンウィーク、夏休みなどのタイミングに合わせて「黄金の味」や「おろしのたれ」といったバラエティー豊かな商品と、ホットプレートを活用した食事がさらに楽しくなる食べ方を提案し、焼肉・バーベキューシーンを盛りあげてまいります。

また、「黄金の味 さわやか檸檬」のレモンの味わいをさらにアップさせるとともに、容量帯を拡充することでトライアル促進と少量・使いきりニーズに対応してまいります。



手巻き焼肉



ホットプレートで
ビーフライス



また、コロナ禍で高まった「自炊・内食傾向」や「節約・簡便志向」に対しては、調理を手軽にし、ゆとりを産み出すお助け調味料としての訴求を強化します。

かけるだけで食べ応えのある肉料理が楽しめる「おろしのたれ」や、肉をたれに漬け込んで冷凍する「下味冷凍」などを提案し、毎日の食事作りのお役立ちを図ってまいります。

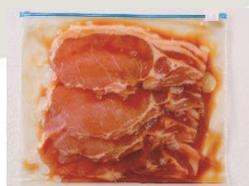


おろし焼肉



パンバンジー

RENEWAL (4アイテム)



下味冷凍
(生姜焼のたれ使用)



豚の生姜焼き

■ あえるだけの手軽さ！朝食・お弁当使いを提案

「プチッとうどん」シリーズは、あえるだけの手軽さや利便性の高さが支持され、個食うどんつゆブランド売上げナンバーワン（※2）を獲得しました。今年は新たに「プチッとうどん」から新商品「旨辛ヤンニョムうどん」を発売するとともに、初の具入りタイプ「プチッとうどんプラス」をサブブランドとして展開し、全8品のラインアップとなります。調理の手軽さを生かした朝食やお弁当使いの提案や、冷凍麺やチルド麺などとの関連販売、カレンダー一什器を活用した売場提案などにより認知拡大を図ります。

※2 インテージ SRI+ つゆ・煮物料理の素市場（種類：うどんつゆ&その他麺つゆ/1個当たり食数：1・2食）2019年9月～2021年8月累計販売金額

「プチッとうどん」シリーズ



「プチッとうどんプラス」シリーズ



うどん弁当（汁なし担々麺）

■ こだわりの炒め玉ねぎで本格的な味わいを

タマネギを刻んで炒める手間をかけることなく、カレーやハンバーグなどの料理を手軽に本格的な味わいに仕上げることができる「横濱舶来亭 ローストオニオン」をリニューアル新発売。タマネギの切り方をスライスからみじん切りに変更し、炒め度合いをアップしました。原料と製法にこだわった「横濱舶来亭」シリーズの上質な品質とともに、使い勝手のよさを訴求してまいります。



■ 手軽に美味しく野菜を食べられる“10分浅漬け”

「浅漬けの素」は、10分漬けるだけで手軽に美味しく野菜が食べられる“10分浅漬け”を提案し、時短や健康ニーズに対応してまいります。また、WebやSNSなどを通じて浅漬けのメニュー想起を高めるとともに、消費者キャンペーンや「浅漬けの素」の汎用メニュー訴求などを通じて、若年層を中心としたお客さまへの認知拡大を図ってまいります。



■ 通年で鍋物調味料の利用シーンを提案

2022年は、春先や梅雨時期、そして真夏といった季節に合わせた鍋メニューを提案し、鍋を通年の家庭料理にする取り組みをさらに強化してまいります。また、スープや炒め物など汎用メニューを訴求し、鍋料理以外の利用シーンの拡大も図ってまいります。

「すき焼のたれ」は、ハレの日のごちそうすき焼き以外にも、少ない材料で手早く作る“さっと煮”や肉じゃがなど、忙しい時に大活躍する汎用メニューを提案し、引き続き和風万能調味料であることを訴求します。



本件に関するお問い合わせ

■ 報道関係の方のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 コミュニケーション部 広報 IR 課
TEL 045-226-0234 / FAX 045-650-9025 / ALL_KOUHOU@ebarafoods.co.jp

■ お客様のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 お客様相談室 TEL 0120-892-970（フリーダイヤル）